

## 「大西大通り線」を含む都市計画案 わずか 30 分で承認

どうする？置き去りにされた 316 通の反対意見

538 億円(市費 330 億)の事業に 30 分の審議はあり得ない！

2 月 13 日、<橋本駅周辺整備推進事業における都市計画の決定及び変更>についての審議会が開かれた。約 1 時間の資料説明の後、実質審議はたった 30 分で打ち切れ、採決により都市計画案はあっさりと承認された。市民の代表である市議会議員 4 人(自民 2 人 民主 1 人 公明 1 人)からは、一言の発言も無かった。

審議会に先立ち、この都市計画案に対する意見募集が年末年始をはさんで実施され、市民から 373 通の意見書が提出されていた。このうち 8 割以上の 316 通が反対意見であった。

### 主な質疑の内容

(19 人の審議会委員のうち発言したのは 7 人 回答はリニア駅周辺まちづくり課/杉浦課長)

★ 大西大通り線は、たまたまりニアのトンネルと重複したのか？

《回答》土地の有効活用にはリニア駅の上は道路にするのが効率的。そのため 16 号への出口が決まり、圏央道からの速達性を考えて、線形が決まった。

★ 駅前開発で 18,400 台/日の交通量が発生する原因は？

《回答》オフィス・飲食・都市型住居・イベント・情報発信・ホテル・会議室などを想定。これらの機能から発生する。

★ 150 世帯の移転は地域全体に大きな影響がある。市は効率、利便性をいうが個人にどう寄り添って生活再建の対応をするのか？ コミュニティを失う、地価が上がるなど住み続けられない。人権の問題だ。

《回答》時間をかけて丁寧に納得を得ながら対応していく。無理やりは進めない。補償は国の基準で行う。(生活環境など)ソフト面はすぐに対応が出てこない。

★ 産業界はリニア、広域交流に期待している。住居。事業の拠点を離れる人の思いもあるが、進めてほしい。

★ 京王線移設の検討の話の進み具合は？それによっては交通広場や道路の位置に影響が出てくるのでは？

《回答》その通りだが、今は提示した方向で話を進めている。

技術的には可能という点は確認済み。詳細はこれから詰めていく。

## 道路建設による立ち退きは「人権の問題」と委員も指摘

大西大通り建設にともなう住民の立ち退きは、「人権問題」とであると委員が指摘した意義は大きい。一方で市の担当者は、「丁寧に対応する」「無理やりは進めない」と中身の無い逃げの応答に終始していた。

京王線の移設に関しては、計画が確定しなければ道路の位置も定まらないという当然の指摘もあったが、これには実質無回答である。

まともな議論であれば、これで原案可決はありえない。反対 316 通の重みに比べ、審議時間 30 分とはあまりに軽すぎる。リニア連絡会は、再度の審議会を求めて抗議書及び要望書を 2/17 に市に提出した。

## 無駄ではなかった意見書 全文掲載で配布された！

## 住民パワーを無視できなかった市・都市計画課

今回提出された 316 通の反対意見が審議会の結果に反映されることはなかったが、市民の行動が無駄になったわけでは決していない。

この異例の数の反対意見が、都市計画課に大きなプレッシャーを与えた。

まず、最終的に審議会の傍聴席を 40 人から 190 人とした。さらに、傍聴人全員に審議会の会議資料一式が配布された。この中には 373 通の意見書の全文をまとめた冊子(A3 用紙で 40 ページ)が含まれる。

市がすべての意見書を冊子にした意義は非常に大きい。市民の熱量が圧力となり、都市計画課を動かしたことは確かだ。

## 橋本駅周辺整備推進事業都市計画への意見書/相模原市の最終発表

提出数 373 通 ( 賛成 46 通 反対 316 通 その他 11 通 )

提出期間 令和 4(2022)年 12/20(火)～令和 5(2023)年 1/10(火)

## 意見書の一部 (立ち退きを迫られる住民の声)

■ ローンを組み一軒家を購入。道路を作るから引っ越せと言われても買い直すことは不可能で計画は早急にやめてほしい。リニアは 1 日数回しか止まらないのに交通量が増えるとは思えない。リニアが家の下を通り騒音、健康被害が不安なのに、家までなくなるとはやりきれない

■ 2 世帯住宅を建て替えたばかり。家族をバラバラにしないで下さい。人の税金でほかにすることは沢山ある。大西大通り新設は絶対に反対。

■ 大西大通り線新設に反対です。高齢の私にとって今の場所はとても便利です。駅など近いわりに静かで住み心地が良いところです。転居したくありません。

■ 終のすみかを建て今更立ち退きは出来ない。市は財産権、生存権をあまりに軽く考えている。

■ 今から住居を変えることも土地を狭くさせられることも無理です。大西大通り新設には反対です。

■ 大西大通りは不要である。相模原 IC 方面へのアクセス機能であれば橋本大通りを整備する方法が良い。わざわざ現在多数の住人がいるところを立ち退きさせて道路を作るべきではない。

■ この場所は JR と区分地上権の交渉をしていて契約に反対している人が多数いる地域である。市は都市計画という理由で反対している人たちを除外してリニアの計画がスムーズに行くように仕向けているように感じる。この市側のやり方は容認できない。

■ 今の家は、私のこだわりや想いを込めて建てたものです。自分はとても気に入っていますので、これを失うことはできません。人生の終わりまでこの家で暮らしたいと願っています。絶対に反対！

意見書の要旨	件数*
(都)大西大通り線に関する事	266件
既存道路の整備・活用に関する事	54件
都市計画道路の必要性に関する事	38件
京王線駅舎の移設に関する事	22件
交通広場に関する事	6件
(都)橋本駅南口駅前通り線・(都)橋本駅東通り線に関する事	6件
土地区画整理事業に関する事	5件
地区計画に関する事	5件
(都)橋本駅氷川線に関する事	3件
(都)橋本西通り線に関する事	2件
道路地下化に関する事	1件

# 橋本駅周辺整備で 生活を破壊する

緊急集会

## 合意なき大規模開発を許さない！

150世帯立ち退きの大西大通り問題を中心に皆で考えよう

日時 2023年 3/21(火・祝) 13:30~16:00 (開場 13:00)

会場 ソレイユさがみ セミナールーム1 (180人定員 橋本駅北口徒歩3分イオン6F)

お話しする方

籠島新一さん 大西大通り問題点

住民から 訴え

資料代 200円

長谷川茂雄さん 全体コメント ~住民運動全国連絡会の立場から

~その後は皆さんでフリートーク 思っていること何でも出し合いましょう~



## これでいいんですか？ 私達のまちが変わってしまいますよ！ (西橋本の住民から)

相模原市はリニア誘致による橋本駅周辺整備推進事業計画を進めています。特に首都圏南西部の交流の核にふさわしい市街地の形成を目的に、旧相原高校跡地を中心に土地区画整理事業、大西大通り線新設を含む道路事業などの計画を進めています。

しかしながら、簡単な説明のみ、地元住民の声にも耳を傾けずに住宅地に新設道路を作ろうとしています。その道路は交通の円滑化という名目で、象の鼻のように曲がりくねった道路をわざわざ西橋本2丁目、3丁目の静閑な住宅地を通す計画です。既存の道路の拡幅で済むものをわざわざ新設道路を計画しており、この計画で立ち退きを余儀なくされる住民の意見さえも聞こうとしないのが今の計画です。

相模原市は、説明会でこう言っています。「過去に行なった都市計画事業は、その後の状況調査も見直しもしていません。」いわゆるやりっぱなしだと言うことです。

こんな計画を見逃したら、地元に住み続ける住民として不安が残るだけです。

未来に向けた次世代へのまちづくりが必要です。自分たちのまちです。地域の皆さん、関心を持って集会に参加しましょう！

主催・問い合わせ リニア新幹線を考える相模原連絡会  
浅賀(090-4378-9257) 桜井(090-8042-8157)

相模原市都市計画（橋本駅周辺整備）5本の道路図（⇄が道路）

